

報道関係各位

2025 年 5 月 14 日

電線・架線 超音波検知センサー 「OM-TR3C/BH」「OM-WD/S」レンタル開始 ～重機による架空線切断事故を防止～

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、重機による架空線^{※1} 事故を防止する電線・架線 超音波検知センサー「OM-TR3C/BH」「OM-WD/S」のレンタルを 2025 年 5 月 14 日(水)から開始します。



架空線事故は、重機の電線への接触などが原因で通信障害や信号の停止を引き起こし、交通の混乱や 110 番や 119 番への緊急通報が使えなくなるといった深刻な影響をもたらします。さらに、周辺の工場やオフィスの機能停止、作業員の感電など、大きな損害を与える危険な事故です。こうした事故は全国で毎年起きており、インフラ保護や作業現場の安全対策として、早急な対策が求められていました。

従来の架空線検知システムは、角度センサーを用いた方式が一般的で、現場ごとに角度の設定が必要でした。また、有線接続で構成されているため、煩雑な配線作業や断線のリスクといった現場での取り扱いに多くの課題がありました。

今回レンタルを開始する新型の検知センサー「OM-TR3C/BH」「OM-WD/S」は、バックホーに簡単に取り付けができ、最大3mの範囲の電線・架線を超音波で検知し、音と光で作業者に知らせます。検知範囲は 0.2～3m の間で自由に設定でき、現場の状況に応じて使用可能です。センサー本体と警告灯は無線で接続されており、配線工事が不要なため簡単に設置ができます。また、取り付けには強力なマグネットを採用しており、落下防止用ワイヤー付きで安全性にも配慮しています。

なお、本商品はアクティオが提案し、荒井建設株式会社(本社:北海道旭川市)における実証実験の協力を得てオーミック電子株式会社(本社:福島県郡山市)が製品化したものです。

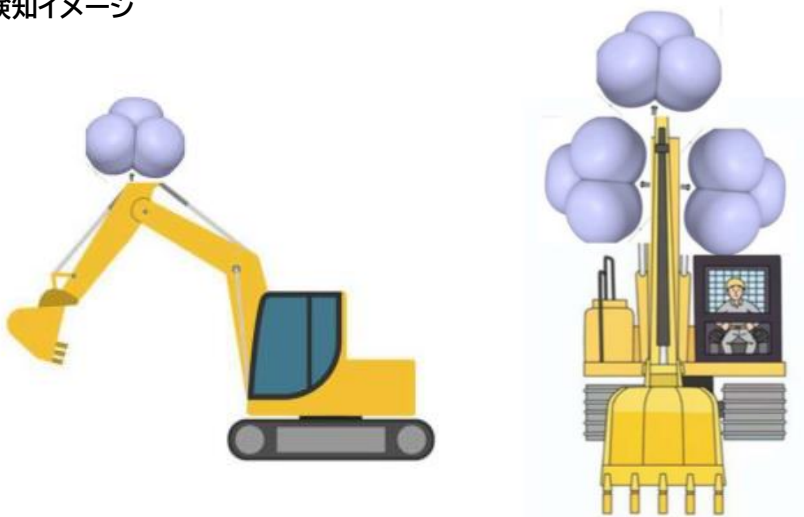
アクティオは今後も「レンタルティンング」のノウハウを活かし、安全性を向上させる製品やサービスを提供していきます。

^{※1} 架空線・・・鉄塔などによって空中に張り渡した電線のこと。電力線(高压送電線や配電線)、通信線(電話線、光ファイバーなど)、鉄道の架線(電車や路面電車が走るための電気供給線)などが含まれる

■電線・架線 超音波検知センサー「OM-TR3C/BH」「OM-WD/S」特長

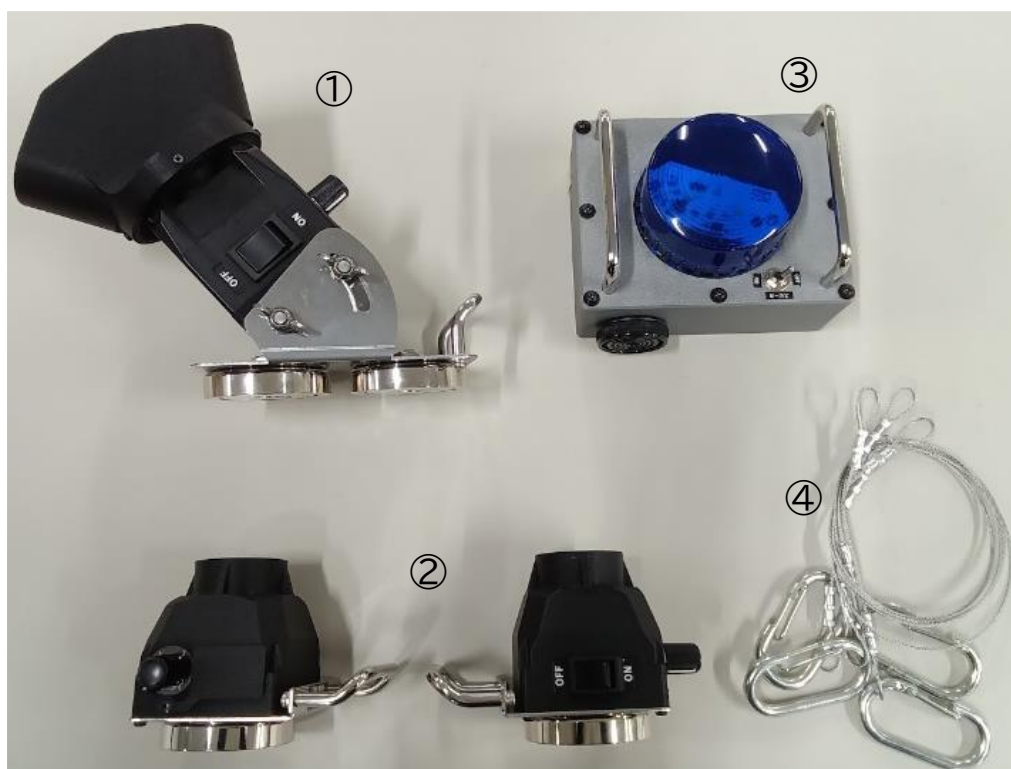
- ①超音波により、架空線をダイレクトに検知
- ②最大 3m 検知可能で、0.2～3.0m の間で範囲設定が可能
- ③上部だけでなく、バックホー回転時の検知も可能
- ④センサー部と警告灯は無線接続のため配線工事が不要
- ⑤強力マグネットで取り付け簡単、落下防止ワイヤー付き
- ⑥警告灯の音と光で危険を知らせる

■検知イメージ



※球体は超音波の検知エリアをイメージとして表現したものです

■製品構成



- ①電線・架線 超音波検知センサー ②バックホー回転時電線超音波検知センサー(左右)
③ブザー付 LED 灯(警告灯) ④落下防止ワイヤー(4 本) ①、②、③すべてマグネットで取り付け可能

■スペック

呼称	電線・架線検知用 超音波センサー	BH 旋回時電線検知超音波センサー
メーカー	オーミック電子	
型式	OM-TR3C/BH	OM-WD/S
検知方式	超音波	
超音波周波 (kHz)	40	
最大検出距離 / 検知範囲 (m)	3/0.2～3 の範囲で調整可	
応答速度 (ms)	約 100	約 200
無線信号周波数 (GHz)	2.4	
無線信号到達距離 (m)	約 40	
電源電圧	DC9V 電池駆動	
稼働時間/充電時間 (h)	連続約 10 / 約 3	連続 16/約 5
充電方法	Micro USB にて	
動作	検知時:青点灯	
使用環境	温度: -10℃～55℃ 湿度:10%～90%RH	
保護構造	IP54 相当	IP53 相当
寸法(L×W×H) (mm)	110×120×170	70×115×75
質量 (g)	800	280

※本商品は安全補助装置です。100%事故を防ぐものではありません。ご使用の際は従来通りの安全注意事項を必ずお守りください。

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』（算数とハートの経営 2014 年 幻冬舎）。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。

アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本商品に関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 通信 ICT 事業部

TEL:03-6666-2329